

# 福祉だより

＝明和町社会福祉協議会機関誌 第34号＝



この機関誌は共同募金の配分を受け発行しています。

平成28年10月1日

編集発行  
社会福祉法人  
明和町社会福祉協議会  
明和町新里311-3  
明和町老人福祉センター内  
TEL.0276 (84) 4013  
FAX.0276 (84) 4904  
<http://www.meiwa-syakyo.or.jp/>



■ 夏休み特別保育事業  
(平成28年7月20日～8月29日)  
26人の児童が利用  
16人のボランティアの協力がありました



■ 療育父母の会交流事業  
アクアワールド茨城県  
(平成28年8月6日)



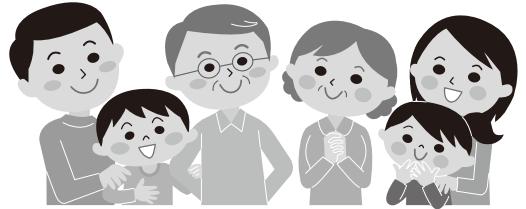
社会福祉協議会（社協）は、  
住民主体の地域福祉をすすめます

# 明和町地域福祉推進計画を策定します

## 地域福祉とは!?

地域福祉は、誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らしていくために、地域住民、行政、社会福祉関係者がお互い協力して地域の福祉課題の解決に取り組むものです。明和町でも少子高齢化、家族関係の変化などの中で、生活課題を抱えている人たちを地域の支え合い・助け合いで支援することが必要となっています。また、複数の課題を抱えているためひとつの福祉サービスでは解決に結びつかないケースが増えています。(制度の狭間の問題)さらに、高齢者、障害者、引きこもりの人などの社会参加をすすめる社会的孤立を防ぐことが求められています。こうしたことに対応する地域福祉をすすめるためには、住民や社会福祉関係者が地域福祉について学び、意識を高め、ネットワークをつくって協働で取り組む必要があります。

また、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられるよう、地域包括ケアシステムを構築する取り組みが全国ですすめられています。このうち生活支援・介護予防のための地域の基盤づくり(助け合いの地域づくり)をすすめる生活支援体制整備事業が明和町でも始められました。この取り組みは地域福祉推進の一環ともなるものです。



## 地域福祉推進計画の策定

明和町と明和町社会福祉協議会は地域福祉を推進するための地域福祉推進計画を共同で策定することとなり、平成28年7月19日、第1回の計画策定懇談会(委員16名)を開催しました。地域福祉推進計画は、社会福祉法第107条に基づく地域福祉計画(行政計画)と社会福祉法第109条に基づいて社会福祉協議会が中心となって策定する地域福祉活動計画を一体的に策定するものです。平成28年度中の策定を目指します。

## 住民主体の地域福祉



地域福祉は、住民参加、住民主体が取り組みの基本です。

平成28年6月には、地域福祉に関する町民の考え方や意見を把握するため、18歳以上の町民1,200人を対象としたアンケート調査を行いました。

また、8月には地域福祉講演会を開催し、計画策定懇談会のアドバイザーに就任していただいた中越信一氏(群馬県社会福祉協議会参事)に「支え合い・助け合いのまちづくり」～**ふ**だんの**く**らしを**し**あわせに～と題して講演いただきました。

65名の方が、地域の福祉力を高めることが大切とお話しに熱心に耳を傾け、アンケートにも回答していただきました。「明和町で支え合い・助け合いのまちづくりをすすめるために何が重要だと思いますか?」との問いに、次のような意見が出されました。



話し合える場、出会う場（近所同士、住民同士）、住民の意識（協力する心、学ぶ心、協働、相手の身になる、お互いさま）、人材育成（人材の継続的な発掘、リーダーの育成）、組織づくり（互助・共助の組織（地縁型活動）、支え合うグループ（隣組）、まちづくり組織（区役員、民生委員など）、ネットワークづくり、専門職がアクションを起こすことが必要）、参加促進（協働活動への参加、若者の参加、サロン等へ一声かけて誘い出す、少しの空いた時間で参加できる工夫、地域のボランティア活動、老人クラブへの勧誘、支援を受ける人の助け合いへの参加）こうした意見や町民アンケート調査の結果は、計画策定に反映していきます。

## 平成27年度事業報告・決算報告

### 平成27年度事業報告

平成27年度事業報告は、平成28年5月に開催された理事会、評議員会で承認されています。

#### 【総合相談支援・権利擁護事業】

生活困窮者自立支援事業	相談件数	4件	契約件数	2件
日常生活自立支援	契約件数	3件	支援回数	23回
生活福祉資金貸付	相談件数	3件	貸付件数	3件
心配ごと相談	開催回数	10回	相談件数	6件

#### 【地域福祉活動支援事業】

事務局として、各福祉団体、ふれあい・いきいきサロンの活動を支援しています。

福祉団体：老人クラブ連絡協議会、ボランティア連絡協議会、身体障害者団体更生会、心身障害児者療育父母の会、母子・寡婦会、遺族会、ふれあい・いきいきサロン（15サロン）

福祉ふれあい事業（クリスマスのつどい）、総合福祉スポーツ大会、福祉教育協力校事業、意思疎通支援事業（手話講習会）

#### 【在宅福祉サービス事業】

寝たきり高齢者等へのオムツ等給付（年2回（8月、12月）実施）	給付者数	延べ133人
一人暮らし等高齢者給食サービス（月2回）	登録者66人、延べ配食数1,026回	
買い物支援サービス（週1回）	登録件数8件、延べ支援回数146回	
福祉用具貸与事業	ベッド27件、車椅子43件、エアーマット26件	
車イス用自動車（奉仕号）貸出	貸出件数	68件

#### 【児童福祉事業】

特別保育（夏休み）	
登録児童数	24人 延べ28日

#### 【共同募金事業】

一般募金配分金事業、  
歳末たすけあい配分金事業

#### 【町公共施設管理運営事業(指定管理者)】

老人福祉センター	開館日数	274日
	延利用者数	19,434人
社会福祉会館	開館日数	247日
	延利用者数	7,408人
地域活動支援センター	登録者数	10人
	開館日数	238日

#### 【介護保険事業】

訪問入浴	
登録者数	3人
実入浴人数	72人
居宅介護支援	
訪問調査受託件数	44件
居宅介護支援契約件数（新規）	9件
延プラン作成件数	434件
介護予防支援業務受託件数	76件

#### 【シルバー人材センター運営】

登録人数	50人
実活動人員	33人
作業受託件数	560件
作業収入	7,929,860円



平成27年度事業活動収支計算書

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日 (単位:円)

勘定科目		当年度決算	勘定科目		当年度決算	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	6,511,834	サービス活動増減の部	受取利息配当金収益	86,245
		社会福祉協議会事業収益	53,733,885		その他のサービス活動外収益	987,648
		会費収益	1,900,400		サービス活動外収益計(4)	1,073,893
		寄附金収益	2,649,065			
		経常経費補助金収益	10,335,000			
		受託金収益	25,986,034			
		事業収益	10,812,857			
		共同募金配分金収益	2,050,529			
		その他の事業収益	0			
		サービス活動収益計(1)	60,245,719			
サービス活動増減の部	費用	人件費支出	31,581,953	特別増減の部	サービス区分間繰入金収益	2,201,172
		事業費支出	20,618,216		その他特別収益	171,454
		事務費支出	8,323,939		特別収益計(8)	2,372,626
		社会福祉協議会事業費支出	7,800,429		サービス区分間繰入金費用	2,201,172
		福祉団体育成事業費支出	3,853,508		固定資産売却損・処分損	2
		在宅福祉事業費支出	828,128		特別費用計(9)	2,201,174
		オムツ等給付事業費支出	612,643		特別増減差額(10)=(8)-(9)	171,452
		日常生活自立支援事業費支出	3,000		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△7,441,020
		買い物支援サービス事業費支出	29,933		繰越活動増減差額の部	
		春夏冬休み特別保育事業費支出	336,043		前期繰越活動増減差額(12)	9,505,584
共同募金事業費支出	2,137,174	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	2,064,564			
減価償却費	436,093	基本金取崩額(14)				
徴収不能額	171,454	その他の積立金取崩額(15)				
サービス活動費用計(2)	68,932,084	その他の積立金積立額(16)	63,626			
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△8,686,365	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	2,000,938			

貸借対照表

平成28年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	6,095,896	流動負債	3,816,060
現金	50,000	短期運営借入金	
預貯金	4,008,612	会計単位外借入金	
有価証券		会計単位内借入金	
未収金	1,317,063	未払金	3,095,839
立替金		未返還金	
前払金		預り金	0
事業区分間貸付金	720,221	事業区分間借入金	720,221
会計単位外貸付金		その他流動負債	
会計単位内貸付金		固定負債	10,844,490
経理区分勘定		設備資金借入金	
仮払金		長期預り金	
その他流動資産		退職給与引当金	10,844,490
徴収不能引当金	0	負債の部合計	14,660,550
固定資産	110,086,325	純資産の部	
基本財産	1,000,000	基本金	1,000,000
その他固定資産	109,086,325	その他の積立金	98,520,733
建物	527,956	社会福祉基金	21,050,000
車両運搬具	117,485	社会福祉協議会基金	77,470,733
器具及び備品	69,151	次期繰越活動増減差額	2,000,938
リサイクル預託金	8,480	次期繰越活動増減差額	2,000,938
貸付事業貸付金		(うち当期活動増減差額)	△7,441,020
退職共済預け金	9,842,520		
社会福祉基金	21,050,000		
社会福祉協議会基金	77,470,733	純資産の部合計	101,521,671
資産の部合計	116,182,221	負債及び純資産合計	116,182,221



## ふれあい・いきいきサロン



### サロン活動とは？

サロン活動は、地域の住民が主体で行っている「つながり作り」の場です。参加する一人ひとりが共に楽しい時間を過ごしながらか「地域の一員」としての気持ち高め、地域社会におけるつながり作り、助け合いを広げていくためのきっかけの場となっています。

地域の独居高齢者や日中だけ独居となってしまう高齢者は年々増加しており、近所でつながりがなくなってしまうと、閉じこもりになってしまいます。このような方々も気軽に参加することができ、生きがい・社会参加にもつながります。

サロン活動の内容は主に介護予防・茶話会・レクリエーション等です。内容に合わせて会場を変更することもあります。基本的には地域の公民館等で1時間程度活動しています。運営は地区の老人クラブ・民生児童委員・ボランティア等が連携しておこなっています。

明和町では現在15の高齢者サロンが活動しております。地域でのサロン活動は主に高齢者が中心となって運営しています。サロンは高齢者だけの集まりではなく、地域交流も目的としております。興味のある方はお気軽にお近くサロンまでお越しください。

サロン名	実施日	場所
斗合田ふれあいサロン	毎週水曜日	集落センター
下江黒元気サロン	毎週火曜日	金剛院
上江黒ふれあいサロン	毎週月曜日	住民センター
千津井ふれあいサロン	毎週火曜日	集落センター
江口ふれあいサロン	毎週火曜日	集落センター
田島高砂サロン	毎週火曜日	公民館
南大島ふれあいサロン	毎週月曜日	農耕センター
新里ふれあいサロン	毎週火・水曜日	集会所・ふるさとの広場
中谷ふれあいサロン	毎週木曜日	住民センター
梅原いきいきサロン	月2回 金曜日	集落センター
川俣ふれあいサロン	月2回 金曜日	公民館
いきいきサロン須賀	毎週火曜日	公民館
大輪長寿サロン	毎週木曜日	公民館
矢島・入ヶ谷フレアイサロン	毎週月曜日	矢島公園・公民館
大佐貫いきいきサロン会	月2回 金曜日	農耕改善センター

## シルバー人材センター

シルバー人材センターでは町内の会員が、長年培った知識・経験・技能等を活かしつつ、自らの生き甲斐と健康維持管理、会員相互のふれあいを通じ、地域社会に貢献しています。

シルバー人材センターは、「家庭・企業・公共団体から高齢者に適した就業機会の提供を受け、能力に見合った会員が就業し適正な配分金を得る」という仕組みですが、働く意志のある60歳以上の方でシルバー人材センターの趣旨に賛同される方であれば、どなたでも会員登録することができます。

これまで明和町シルバー人材センターでは主に屋外での軽易な作業（除草・剪定）を中心に作業してきました。シルバー人材センターも今年法制化30周年を迎え新たな転換期を迎えております。今後は会員の経験をさらに生かし、高齢者世帯への生活支援や子育て支援（児童の送迎・家事援助など）町内の様々な課題解決に寄与することが出来るような事業を行っていきたくと考えています。

そのためには多様化するニーズに対応できる会員が必要です。特に現在では女性会員が少なく、生活支援・家事援助等の要望に応えることが難しい状況です。

興味を持たれた方はお気軽にお問い合わせください。

明和町シルバー人材センター 0276-84-4013

## ボランティアセンターのご案内

### 【ボランティアセンターとは】

ボランティアセンターでは、ボランティアを始めたい、ボランティアグループなどの情報が知りたい、ボランティアを頼みたい・・・など、ボランティアに関する相談や、ボランティア活動をより多くの方々に理解していただくために、次のような業務を行っております。

#### ボランティア登録

個人または、グループでボランティア活動している方へボランティア登録のお願いをしています。

#### 情報の発信

福祉やボランティアに関する情報の収集を行ない、ホームページ、窓口などで、情報提供しています。

#### コーディネート

ボランティア活動に関心のある方や活動したい方を対象に、活動先の紹介や連絡調整を行います。

#### 研修

ボランティア初心者向けの講座からボランティア活動をしている方の研修会まで、さまざまな講座などを実施しています。また、グループでの活動においてもさまざまな支援を行っています。

#### 活動保険

ボランティア活動は、自らの意思によって活動を行い、その責任も自らが負うという形になります。その際、少しでもリスクを回避するためにボランティア保険の加入を勧めています。

活動をとおし、さまざまな人と知り合い、仲間ができ、経験や技術を身に付け、いつの間にか相手も自分も、両方がプラスになっているのがボランティア活動です。いつでも、どこでも、だれでも、気軽にはじめてみませんか？

お問い合わせ先 ☎0276-84-4013

# 明和町社会福祉協議会役員紹介

平成28年4月1日現在（任期：平成29年3月31日まで）

職 名	氏 名	選 出 区 分	職 名	氏 名	選 出 区 分
会 長	飯塚 正弘	学識経験者	評議員	荒木 良知	大輪区長
副会長	駒宮 完生	民児協会長(大輪上)	〃	金子 滋	入ヶ谷区長
副会長	立木 留吉	区長会長(梅原区長)	〃	田口 久夫	矢島区長
常務理事	蓮見 幸夫	介護福祉課長(行政)	〃	鯉沼 康雄	大佐貫区長
理事	野本 泰生	副町長	〃	本島 清美	民生委員児童委員(斗合田)
〃	田口 晴美	文教厚生常任委員長(議会)	〃	新橋 茂	〃(下江黒)
〃	新井 直次	区長会副会長(下江黒区長)	〃	江森 眞里子	〃(上江黒)
〃	石井 仁市	民児協副会長(南大島上)	〃	立岡 いち子	〃(千津井)
〃	矢之貴 洋子	民児協副会長(江口)	〃	北島 健一	〃(田島)
〃	奈良原 宜子	老人クラブ連絡協議会会長	〃	岡安 もと子	〃(南大島下)
〃	蘭田 悦彦	身体障害者団体明和町更生会会長	〃	小平 和子	〃(新里下)
〃	新井 あさ子	母子・寡婦会会長	〃	堀口 静代	〃(新里中)
〃	蜜井 奎二	遺族会会長	〃	竹迫 綾子	〃(新里上)
〃	長谷川 照子	ボランティア連絡協議会会長	〃	五月女 元子	〃(中谷下)
〃	橋本 貴好	和の郷 施設長	〃	丸山 恵津子	〃(中谷中)
監 事	奈良 勝美	元区長会副会長(地域福祉)	〃	岡安 康子	〃(中谷上北)
〃	始澤 昭	税理士(財務諸表)	〃	吉永 美智江	〃(梅原下)
〃	石崎 孝二	元区長会会長(地域福祉)	〃	吉永 裕身子	〃(梅原上)
評議員	田村 登貴男	斗合田区長	〃	鏑田 佳子	〃(川俣)
〃	新井 正	上江黒区長	〃	川島 嘉一郎	〃(須賀)
〃	峯崎 正春	千津井区長	〃	柴田 節子	〃(大輪下)
〃	田子 仁一	江口区長	〃	奈良原 千枝子	〃(矢島・入ヶ谷)
〃	奈良 和男	田島区長	〃	折原 勝江	〃(大佐貫)
〃	町田 浩一	南大島区長	〃	新井 和恵	主任児童委員
〃	伊勢田 亮	新里区長	〃	石原 恵子	主任児童委員
〃	大塚 康弘	中谷区長	〃	寺内 昭浩	明和中学校長
〃	石原 康男	川俣区長	〃	落合 芳子	療育父母の会会長
〃	堀口 精一	須賀区長	〃	柴田 信	明和町デイサービス施設長

## 退任された役員の皆様、ご苦労さまでした。(敬称略)

(理 事) 都築 登、堀口 慎一

(評議員) 新井 直次、小牧 貫次、久保口 敏夫、島田 吉雄、

川島 三男、鯉沼 寛治、小川 裕永、田口 博重、櫻井 義久







# ご寄付ありがとうございます

地域福祉のために役立ててくださいと次の方々からご寄付をいただきました。

この寄付金は、社会福祉協議会の会計として経理し、事業運営に充当しております。主に、在宅福祉サービス事業に充てられており、一人暮らし等高齢者に対する給食サービス（月2回）、寝たきり高齢者等への紙オムツ等支給（年2回）、介護用福祉用具貸与（ベッド、車椅子、エアーマット）、車椅子用自動車貸出（奉仕号）、一人暮らし高齢者への買い物支援サービス、町内福祉団体の活動支援等の事業に使用させていただいております。

寄付はすべて皆様の善意に基づくものです。このため一切の強制は行いません。

（平成28年4月1日～平成28年9月30日受付分）（記載は受付順、敬称略）

## 寄付金

（単位：円）

金子 功	50,000	大津 雅義	30,000	渡辺 千拾	70,000
張谷 和彦	50,000	中村 昭一	50,000	柿沼 茂	30,000
藪田 義則	30,000	小菅 良高	20,000	関口 恵子	30,000
神谷 高幸	20,000	横塚 昇	30,000	折原 一雄	50,000
荒川 勝義	300,000	宇木 徹	50,000	荒木 一雄	30,000
寿学級	278	田口 千代	100,000	吉本 正代	20,000
女性ふれあいセミナー		谷津 勝一	50,000		
子ども料理教室		福田 勘二	50,000		
奈良原 ミヤコ	100,000	田口 雅美	10,000		

## 平成28年 熊本地震義援金 ご協力ありがとうございました。

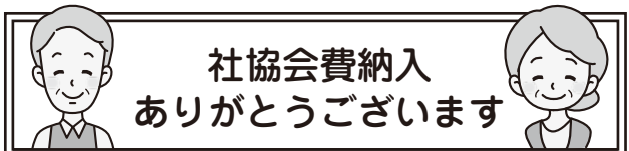
4月に発生した熊本地震支援のためにお寄せいただいた義援金は群馬県共同募金会を通じて被災された方々に送らせていただきました。多大なるご支援・ご協力ありがとうございました。

**義援金総額：309,552円**

義援金にご協力いただいた皆様

（敬称略）

- ・千津井楽遊クラブ 25,347円
- ・(有)ダイニチ 88,888円
- ・明和中学校 48,169円
- ・明和西小学校 75,780円
- ・明和町朋友ゴルフ会 15,000円
- ・明和町ボランティア連絡協議会 51,446円
- ・老人福祉センター等募金箱 4,922円



社協会費納入  
ありがとうございます

多数のみなさまのご理解をいただき、社協会費を納入いただきました。地域福祉事業に活用させていただきます。

会費総額 1,859,000円

普通会員(3,270世帯) 1,308,000円

特別・賛助会員(法人148社) 551,000円

